

■ はじめに

キヤノンマーケティングジャパン製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。
このリリースノートには、ESET Security Management Center V7.2（以降、本製品と記載します）を正しくご利用頂くための情報が記載されています。
本製品をインストールする前に必ずお読みください。

■ 本製品のコンポーネントについて

本製品を利用頂くためには、以下のコンポーネントをインストールする必要があります

- ・ ESET Security Management Center Server（以降、ESMC サーバー）
- ・ ESET Security Management Center Web Console（以降、ESMC Web コンソール）
- ・ ESET Management Agent（以下、EM エージェント）

次のサポートコンポーネントは必要に応じてインストールしてください。

- ・ Rogue Detection Sensor（以降、RD Sensor）
- ・ Mobile Device Connector（以降、MDC）

■ 本製品で利用可能なデータベースについて

本製品は、以下のデータベースをサポートしています。

- ・ Microsoft SQL Server 2012
- ・ Microsoft SQL Server 2014
- ・ Microsoft SQL Server 2016
- ・ Microsoft SQL Server 2017
- ・ Microsoft SQL Server 2019
- ・ MySQL 5.6
- ・ MySQL 5.7

- ・ MySQL 8.0

- 本製品の ESMC Web コンソールで利用可能なブラウザについて
本製品の ESMC Web コンソールは以下のブラウザをサポートしています。Web ブラウザを常にアップデートすることを推奨します。

- ・ Microsoft Edge
- ・ Mozilla Firefox
- ・ Google Chrome
- ・ Safari
- ・ Opera

- インストール前の注意事項

本製品をインストールする前に、以下の内容を確認してください。

- ・ 本製品のオールインワンインストーラーを保存したフォルダーのパスに日本語が含まれている場合、インストールができません。パスに日本語が含まれないフォルダーに保存して実行してください。
- ・ 本製品は、日本語を含むユーザー名のユーザーでインストールすることはできません。
- ・ 本製品は V5 以前の ESET Remote Administrator と互換性がないため、V5 以前の ESET Remote Administrator からの上書きインストールには対応していません。
- ・ ESET Remote Administrator V6.2、V6.3 から本製品に直接アップグレードすることはできません。一度、ESET Remote Administrator V6.5 にアップグレードしてから、本製品にアップグレードしてください。
- ・ ESET Remote Administrator V6.5、ESET Security Management Center V7.0、V7.1 からは、本製品に直接アップグレードすることができます。アップグレード前に、データベース等が本製品のサポート要件を満たしていることをご確認ください。詳細については、以下をご確認ください。

https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/15515?site_domain=business#Attention

- ・ 本製品は、クライアント用プログラムの ESET Endpoint Security V6.5 以下、ESET Endpoint アンチウイルス V6.5 以下、ESET File Security for Microsoft Windows Server V6.5 以下、ESET NOD32 アンチウイルス for Mac V4.1 を管理することはできません。本製品をアップグレードする前に、クライアント用プログラムを本製品で管理可能なバージョンにバージョンアップしてください。管理可能なバージョンについては、以下をご確認ください。

https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/143?site_domain=business

- ・ 本製品の各コンポーネントをインストールするサーバーに、それぞれ以下のプログラムがインストールされている必要があります。

ESMC サーバー (Windows 版)

- Microsoft .NET Framework 4 ※
- 本製品で利用可能なデータベース

※サーバーマネージャーの機能の追加よりインストールしてください。

ESMC サーバー (Linux 版)

- openssl 1.0.1e-30 以上
- mysql-connector-odbc 5.3.10、8.0.17 ※
- qtwebkit 2.0.X または 2.3.4 以上
- xorg-x11-server-Xvfb
- cifs-utils
- krb5-workstation
- samba
- samba-winbind-clients
- openldap-clients
- cyrus-sasl-gssapi
- cyrus-sasl-ldap
- net-snmp-utils
- policycoreutils-devel

- 日本語フォント(任意の Linux 用日本語フォント)

- 本製品で利用可能なデータベース

※SUSE 11 の場合は unixODBC_23 を使用してください。

ESMC Web コンソール (Windows 版)

- Java 8、11 64bit
- Apache Tomcat 9 64bit

ESMC Web コンソール (Linux 版)

- Java 8、11 64bit
- Apache Tomcat 7、9 64bit

RD Sensor (Windows 版)

- WinPcap 4.1.0 以上

MDC (Windows 版)

- Microsoft .NET Framework 4 ※
- 本製品で利用可能なデータベース
- ※サーバーマネージャーの機能の追加よりインストールしてください。

MDC (Linux 版)

- openssl 1.0.1e-30 以上
- mysql-connector-odbc 5.3.10、8.0.17 ※
- 本製品で利用可能なデータベース
- ※SUSE 11 の場合は unixODBC_23 を使用してください。

EM エージェント (Linux 版)

- openssl 1.0.1e-30 以上

■ 製品マニュアルについて

本製品のマニュアルは「ユーザーズサイト」よりダウンロードすることが出来ます。

ユーザーズサイト

<https://canon-its.jp/product/eset/users/>

■ 使用上の注意事項について

本製品を使用する前に、以下の内容を確認してください。

- 本製品にアップグレード後、MDC に以下のエラーが表示される場合があります。

HTTPS 証明書は Apple で必要な条件を満たしていません

本エラーが表示された場合は、以下の手順で証明書の再割り当てを行ってください。※

1. 本製品の証明画面にて、MDC 用のピア証明書を作成
2. MDC 用のポリシーの HTTPS 証明書項目に、上記の証明書を設定
3. 上記ポリシーを MDC がインストールされているサーバーに適用

※既定の設定では、IP アドレスをホストに設定した証明書を割り当てることはできません。

これは、iOS13 以降の接続要件として、IP アドレスではなく FQDN を指定する必要があるためです。

iOS13 以降を使用しない場合、事前に MDC 用のポリシーで「iOS 関連アプリケーションステータスの送信」を無効にすることで、IP アドレスをホストに設定した証明書を割り当て可能になります。

- 本製品のオールインワンインストーラーを用いてアップグレードした場合は、OS の再起動を行ってください。

■ 既知の問題について

本製品には、以下の問題と制約があります。

これらの問題については、将来のリリースで修正される可能性があります。

最新の情報につきましては弊社製品ホームページの Q&A をご確認ください。

ESET 製品 Q&A ページ：

<https://eset-info.canon-its.jp/support/>

プログラムの変更点について

https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/2293?site_domain=business

- クライアントタスクを使用した EM エージェントのアンインストールが Red Hat Enterprise Linux 6 で正常に完了しない現象について

EM エージェントがインストールされている Red Hat Enterprise Linux 6 に対して管理の停止タスクまたはソフトウェアアンインストールタスクを実行しても、EM エージェントのアンインストールが正常に完了しない現象を確認しています。

本現象が発生した場合は、以下のようにクライアント側で `uninstall.sh` を使用してアンインストールを行ってください。

```
/opt/eset/RemoteAdministrator/Agent/setup/uninstall.sh
```

- ソフトウェアインストールタスクの「直接パッケージ URL でインストール」を使用して、Mac 用プログラムをインストールできない現象について

ソフトウェアインストールタスクの「直接パッケージ URL でインストール」にて ESET Endpoint Security for OSX または ESET Endpoint アンチウイルス for OSX のインストーラーを指定した場合、ソフトウェアインストールタスクが失敗する現象を確認しています。

Mac 用プログラムをソフトウェアインストールタスクでインストールする際は、「リポジトリからパッケージをインストール」を使用してください。

- ESET Enterprise Inspector（以降、EEI）との連携時、監査ログに余分な表示される現象について

EEI との連携時、監査ログに大量の Administrator ログアウトが表示される現象を確認しています。

- ESET Endpoint Security for Android（以降、EESA）に対してアンチセフトタスクの位置情報検索を実行した結果が正しい位置情報ではない現象について

EESA に対してアンチセフトタスクの位置情報検索を実行した結果が「緯度: 0° 0'0"N, 経度: 0° 0'0"E」と表示される現象を確認しています。

位置情報を取得したい場合は、管理者の Android デバイスにインストールされた EESA からコマンドの送信機能を利用してください。

EESA からコマンドの送信機能を利用する場合は、送信先の EESA にコマンドを送信する管理者の Android デバイスの電話番号が登録されている必要がありますが、管理者の電話番号は ESMC のポリシーを利用して割り当てることが可能です。

■ 製品情報

本製品に関する情報は、以下の URL から参照することができます。

ESET 製品ページ：

<https://eset-info.canon-its.jp/business/>

ユーザーズサイト：

<https://canon-its.jp/product/eset/users/>